

北里大学病院・旧北里大学東病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

① 研究課題名	免疫性神経疾患における免疫病態の解析
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：自己免疫介在性脳炎を持つ患者。 対象期間：西暦2023年1月1日～西暦2024年2月15日
③ 概要	<p>免疫性神経疾患とは、多発性硬化症、視神経脊髄炎、傍腫瘍性神経症候群、自己免疫性脳炎などを代表とした疾患です。近年、免疫性神経疾患の病態解明が進み、血液のマーカーやMRI 画像検査で、早期に様々な疾患を鑑別診断できる可能性が高くなりました。また早期に適切な治療を行うことにより、再発を予防できる可能性が高くなりました。</p> <p>しかし、世界中で数多くの研究が行われていますが、免疫性神経疾患を引き起こす根本的な原因は解明されておらず、また根治療法は開発されていません。近年、MRI 検査の普及と免疫学的検査の発展により、免疫性神経疾患の報告数は増加してきています。今後、根本的な原因を解明すること、さらに免疫性神経疾患のタイプによる障害、合併症を明らかにすること、病態に応じた管理と治療法を確立すること、患者さんの生活の質（QOL）をあげることが求められています。本研究では、免疫性神経疾患を患っている患者さんの臨床調査・免疫病態の解析をすることで、免疫性神経疾患の原因・病態を明らかとし、適切な治療及び全身管理が可能となることを目指しています。個人が特定できない形で匿名化した情報を使用し、プライバシーを保護した上で解析を進めます。</p> <p>研究への参加に同意いただけない場合には、拒否いただくことももちろん可能です。その場合には「⑩お問い合わせ先」までご連絡ください。拒否しても不利益はありません。</p>
④ 申請番号	
⑤ 研究の目的・意義	本研究では、免疫性神経疾患を患っている患者さんの臨床調査・免疫病態の解析をすることで、自己抗体をはじめとした免疫性神経疾患の原因・病態を明らかにします。
⑥ 研究期間	倫理委員会承認時から2030年8月16日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>電子カルテ内の病歴、神経学的所見、血液検査結果、髄液検査結果、電気生理検査結果、CT・MRI 検査結果を利用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。</p> <p>本研究の主研究機関は新潟大学であり、試料や情報を新潟大学に郵送します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>

⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、治療内容、診療記録）、血液・髄液検査結果、生理機能検査結果、CT・MRI・SPECT 検査結果、組織学的診断結果、残余検体（病理組織標本）などです。
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所・医歯学総合病院神経内科 河内泉
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学脳研究所・医歯学総合病院神経内科 河内泉
⑪お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報と知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者や研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記までお申し出ください。その場合であっても、研究対象者に不利益が生じることはありません。その他、本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。</p> <p>所属：北里大学医学部・脳神経内科学 氏名：飯塚 高浩（イイツカ タカヒロ） Tel : 042-778-8136</p>